

早慶合同の夏の懇親会 アトラクションのラテン音楽が好評

毎年恒例の早慶夏の懇親会が6月19日(土)ロワジールホテル厚木にて開催されました。第11回となる今回は厚木稲門会の主催で当会より49名、厚木慶応三田会より22名が参加し、小澤秀通さん(昭50商)の司会で楽しく始まりまして。

両会会長挨拶、乾杯、初参加者紹介の後はいよいよ待望のアトラクションです。

ラテンデュオ「ソルテロス」の大野春樹さんと橋本吉彦さん(ともに昭43法学)により「ベサメムーチョ、フジヤマ」等々の昔懐かしいラテンの名曲が素晴らしいギターテクニックと高音で伸びやかな甘い歌声で披露されました。



アンコールの催促に応じてさらに数曲、感動のあまり涙ぐむ人も数人。楽しいアトラクションは瞬間に幕を閉じました。

そして、早稲田、慶応両校校歌斉唱のあとは、今や厚木稲門会の名物となっている中島会長代行(昭26教育)の「閉会の辞」に抱腹絶倒、お開きとなりました。(昭45法 伊保朝夫)

ティーボール大会に ボランティア参加

ティーボールとは樹脂製の棒(ティ)をホームベースの後ろに立て、その上に置いたボールをバットで打つ、いわば投手のいない野球です。6月20日朝及川球場には神奈川県下30チームの小学生と親たちの熱気で溢れていた。初体験ながら我々3名は塁審、スコアラー助手を何とか無事に務めました。尚、日本ティーボール協会神奈川県連盟の理事長を頼住さん(昭49教)事務局長を斉藤さん(昭35商)が務めています。

(昭45法 伊保朝夫)

文化庁の新事業にも採択 扉座が新作を発表

横内謙介氏の展開する厚木シアタープロジェクトが、今年度より文化庁が実施する『優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業』に採択されることになりました。初年度に採択されたのは全国で92劇場、神奈川県ではわずか4ホールという狭き門でしたが、10年以上にわたる実績とノウハウの重みが滲み出た結果と思われます。

去る11月27日28日に文化会館で行われました扉座の新作『新浄瑠璃 朝右衛門』もこの認定事業の一環で、厚木シアタープロジェクト・ネクストステップ第1回公演として上演されました。小池一夫原作・小島剛夕作画『首切り朝』をモチーフに、歌舞伎浄瑠璃の竹本葵太夫と組んで挑戦した新作です。浄瑠璃オーディションで選ばれた市民も出演。初日は公演後に小池一夫氏と横内氏のトークショーが行われるなど、盛沢山な企画に扉座ファンも大喜びでした。

(昭62年政経 藤野 心)

お知り合い、ご友人で入会を希望される方がございましたら是非ご紹介をお願いいたします。

◇年会費納入のお願い

年会費を未納の方が相当数ございます。未納の方は忘れず納入下さいませようお願いいたします。

(昭39政経 二見正春)

オール早稲田囲碁祭で4位 囲碁同好会

朽木達(昭43理工)さん、小林孝雄(昭52文)さんが入会し、会員数は8人となりました。囲碁は頭を活性化させ、友達が増え、お金もかかりません。皆様の入会をお待ちしています。

1、「オール早稲田囲碁祭」

6月5日(土)、日本棋院で囲碁祭が開かれました。北薊7段、吉成5段、内藤4段、小林3段、猪熊2段で参加しました。

小林3段の活躍(4戦全勝)もあり、4位に入賞しました。小林3段は4段に昇段しました。

2、厚木稲門会「春秋囲碁大会」

5月23日(日)、9月26日(日)、「本厚木囲碁クラブ」で大会を開きました。参加人数が多くな



ったので試合の組み合わせ表が複雑になったのが幹事の嬉しい悩みです。両大会共、北薊7段が優勝しました。

囲碁の好きな早稲田大学卒業生を「本厚木囲碁クラブ」のマスターが知っている、教えてもらいました。本大会に参加するよう、呼びかけてみます。

(昭35理工 内藤誠一)

ました。特筆すべきは平成卒の若い方が8名入会されたことです。

◇次の方がご逝去されました。

昭24 理工 清水芳翠 様

昭36 理工 本多政義 様

昭37 理工 重松 孝 様

ご冥福をお祈りいたします。

◇入会者ご紹介のお願い

事務局だより

◇会員の異動について

この1年間に転居等による退会者が9名ありましたが、活性化活動の一環として実施したダイレクトメールによる新入会員勧誘の成果もあり19名の方が入会され